

Pair Letter

ペアレター



リハビリテーション科
患者さんの生活を豊かにするために

旧東松戸病院から総合医療センターへの
シャトルバスを運行します

新生児蘇生法 (NCPR) Pコース開催

外来診療一覧 (R6.3.1 現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

発行元：松戸市立総合医療センター 総務課

	診療科名	外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考
内科系	腎臓外来	一般外来	火・木曜日休診
	内科	糖尿病・代謝・内分泌	一般外来
		リウマチ・アレルギー (完全紹介予約制)	一般外来
	循環器内科	一般外来/ペースメーカー外来	
	呼吸器内科	一般外来	
	消化器内科	一般外来	
	脳神経内科 (予約制)	一般外来	
	血液内科	一般外来	
	緩和ケア科 (予約制)	診察は外来主治医と相談	
	総合診療科	一般外来	
外科系	皮膚科 (完全紹介予約制)	一般外来	
	化学療法内科 (予約制)	診察は外来主治医と相談	
	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
	呼吸器外科	一般外来	火曜日休診
	心血管外科 (予約制)	一般外来	
	脳神経外科	一般外来	
	整形外科 (完全紹介予約制)	一般外来/小児整形/成人股・膝・肩・肘関節・手/側弯症/リウマチ	
	形成外科 (予約制)	一般外来	水曜日休診
	眼科 (完全紹介予約制)	一般外来	火曜日休診・木曜日午後休診
	耳鼻いんこう科 (完全紹介予約制)	一般外来	
小児	泌尿器科	一般外来	
	産婦人科 (完全紹介予約制)	一般外来/妊婦健診/不妊外来	
	歯科口腔外科 (完全紹介予約制)	一般外来	第2・4金曜日午前手術日のため院内対応のみ
	小児科	一般外来/小児神経/腎臓/アレルギー/呼吸器/血液/循環器/感染/内分泌	
	小児外科 (月曜午後予約再来のみ)	一般外来	月曜日午前休診・水・金曜日休診
	小児脳神経外科	一般外来	月・水・木曜日休診
その他	小児心臓血管外科	一般外来	
	新生児科 (予約制)	一般外来/シナジス外来	月曜日午後・火曜日・木曜日午前休診
	放射線治療科 (予約制)	一般外来	水曜日午後休診(水曜日午前、木曜日再来のみ)
	救急科(再来) (予約制)	再来患者 11:00~12:00	
特別外来	精神科	現在休診中	
	女性特別外来 (予約制)	一般外来	木曜日以外は休診
	禁煙外来	総合診療科外来へ	
	セカンドオピニオン外来 (予約制)	一般外来	
	母乳外来 (予約制)	産婦人科外来へ	
	ストーマ外来 (予約制)	人工肛門/人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医と相談)	

松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
TEL 047-712-2511 (代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】 初診：午前8時30分～午前11時
再診：午前8時～午前11時

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。

【予約制】は、事前の受診予約が必要です。(6ページを参照)



総合医療センター
QRコード

交通アクセス：有料駐車場有(418台) 松戸駅・北松戸駅から新京成バス
馬橋駅・北松戸駅からゆめいろバス、新京成八柱駅からシャトルバス



患者さんの生活を豊かにするために

当院のリハビリテーションは、整形外科をはじめとして、脳神経外科、脳神経内科、心臓血管外科、循環器内科、小児脳神経外科など小児から成人までの患者さんに幅広く介入しています。救急治療を終えられた方や手術後の患者さんに早期リハビリを行い、患者さんの生活が豊かになるように専門のスタッフが支えます。



リハビリテーション室には、階段やスロープを備えたテラスも隣接し、天気の良い日には新鮮な空気を吸い、気分転換をしながらのリハビリテーションができます。



言語聴覚療法室では、脳血管障害による失語症や高次脳機能障害の評価や治療を行っています。患者さんの状態や障がいに合わせて対応を心がけています。



6階の機能回復室では、医師の立ち会いの下、心肺運動負荷試験(CPX)を実施しています。心筋梗塞などで心機能が低下した患者さんの運動耐容能(*)の改善を目指しています。

※負荷をかけ、身体がどのくらいまでの運動に耐えられるかの能力。

リハビリテーション科の役割

当院は、東葛北部を中心とする急性期の医療を担う病院として、発症・受傷・手術直後から超早期・早期リハビリテーションを開始し、主に入院患者さんの早期回復に向けて努めています。

脳卒中、心筋梗塞などにより救急搬送されて救急治療を終えた患者さんや、整形外科などの手術を終えられた方、小児、新生児を含め当院でリハビリテーションを行う患者さんはさまざまです。

急な病气やけがの発症直後から行うリハビリテーションは、身体的機能の回復、合併症の予防など社会復帰に繋ぐことができる大切な段階です。

主治医からの依頼を受け、リハビリテーション科の医師、専門的資格を持つスタッフ、看護師などがチームを組み、患者さんの全身状態を管理しながら早期離床、身体機能の維持に向けて速やかに援助、治療にあたります。長期のリハビリテーションが必要となる患者さんは、医療ソーシャルワーカーを中心に近隣の回復期リハビリテーション病院などと連携し、リハビリテーションを継続していきます。

リハビリテーションに重要な資格を多くのスタッフが取得

当科には、医師3名、理学療法士27名、作業療法士12名、言語聴覚士7名、リハビリ助手2名がいます。

〔資格取得〕

- 心臓リハビリテーション指導士 2名
- リンパ浮腫認定療法士 1名
- 3学会合同呼吸療法認定士 14名
- NST専門療法士 1名
- (運動器) 日本理学療法士協会専門理学療法士 1名
- (呼吸) 日本理学療法士協会認定理学療法士 1名
- (脳卒中) 日本理学療法士協会認定理学療法士 1名
- 日本骨粗鬆症学会認定骨粗鬆症マネージャー 3名
- 日本集中治療医学会認定集中治療理学療法士 1名

理学療法士が活躍する理学療法部門

どの疾患をサポートしているのかな？

骨折、人工関節の手術前後、脊椎、脊髄損傷などの整形外科疾患、脳卒中や神経筋疾患、熱傷、循環器疾患、呼吸器疾患やがん、小児、新生児の脳症や重度の遺伝性疾患などに幅広くサポートしています。

治療による安静や運動量の減少によって身体機能が衰え、心身のさまざまな機能が低下する生活不活発病(廃用症候群)に対するリハビリテーションにも積極的に取り組んでいます。

ICU、HCU、PICUなどの集中治療室に専属の理学療法士を配置し、廃用症候群を来たさないように超早期から介入しています。

手術前の患者さんのサポート



人工関節やがんなどの予定手術の前に、手術後の合併症の予防や早期離床ができるよう、評価と指導を行います。



言語聴覚士が活躍する言語聴覚部門

どの疾患をサポートしているのかな？

脳血管障害による言語障害、誤嚥性肺炎^{ごえん}などの原因となる摂食嚥下障害などを中心にサポートしています。早期から、嚥下の訓練を行ったり、失語症や高次脳機能障害の評価や治療も行っています。

耳鼻いんこう科との連携により、嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査にも参加し、また、栄養士を中心として、医師、看護師などの多職種と栄養サポートチームを組み、患者さんの状態に合わせた訓練を進めています。



言葉の理解や話しをする訓練をします。



飲み込む力を取り戻す訓練をします。

作業療法士が活躍する作業療法部門

どの疾患をサポートしているのかな？

脳卒中やパーキンソン病などの脳や神経系の疾患、肩や手など上肢の骨折や損傷などの整形外科疾患をサポートしています。

また、高次脳機能障害の評価や治療、日常生活や家事などの応用動作の訓練を行いながら、家庭や社会復帰を援助しています。



認知症ケアチーム、排尿ケアチームに参加し、患者さんが不安に感じていることなどを共有し、日常生活に戻るための評価や治療につなげます。



さまざまな職種で患者さんの症状などを共有し治療に繋げる



リハビリテーションの目標や介入計画について多職種で定期的に話し合います

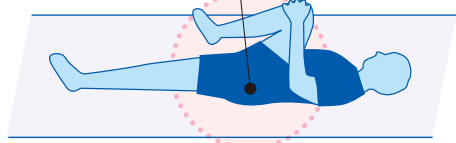


朝はまず、受け持ちの患者さんの状態、新規患者さんの情報を確認しています

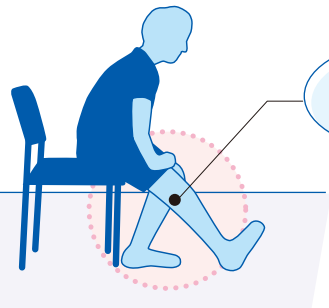
簡単ストレッチを紹介！

自宅でできる

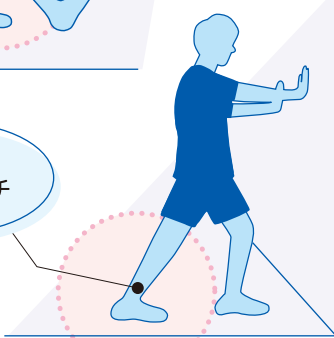
片膝を抱えて(臀部のストレッチ)



ももの裏側のストレッチ



足首のストレッチ



新生児蘇生法(NCPR) Pコース講習会を開催しました

周産期母子医療センター及び救命救急センターを担う当院で、より多くの重症新生児仮死の赤ちゃんを救うため、今回は松戸市の消防局を対象として令和6年2月14日に、NCPR・Pコース(※)の講習会を開催しました。

開催にあたり、日本周産期・新生児医学会 新生児蘇生法委員会委員である豊橋市民病院 杉浦崇浩医師を講師としてお招きし、出生時の早期措置介入の重要性を学んでいただきました。

この講座を開催し、救急搬送時の新生児蘇生法の重要性と技術を深め、出産後の適切な処置技術を磨くことで、新生児の救命や重篤な障がい回避できるよう取り組んでいます。

※Pコースとは、救急救命士・救急隊を対象とする講習会のこと。

講習時の様子

当院には、NCPRインストラクターの有資格者が9名在籍しています。3チームに分かれ、豊橋市民病院 杉浦医師、八千代消防署からの応援職員、当院の医師、看護師、助産師などインストラクターが、救急搬送時の処置対応を詳しく指導しました。



受講者午前の部



受講者午後の部

外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります

- ・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合
- ・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合

※2 初診の予約方法

- ・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話で予約をする方法
(お手元に紹介状をご準備ください)
- ・かかりつけ医からFAXで予約をする方法

※3 次の場合は選定療養費のご負担はありません

- ・救急車で当院に搬送された方
- ・生活保護による医療扶助の対象となる方
- ・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
- ・労働災害・公務災害で受診の方
- ・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方

4/1
運行開始

旧東松戸病院から総合医療センターへの シャトルバスを運行します

令和6年3月31日で東松戸病院が閉院となることに伴い、
地域住民の皆さんに引き続き安心して医療を受けていただ
けるよう、旧東松戸病院から、東松戸駅周辺を経由しながら、
総合医療センターまで運行します。詳細は総合医療センター
のホームページでご確認ください。

【バス乗り場】



※当院を利用する方専用の無料シャトルバスです。

